

Weekly Report

(2013年5月第5週)

光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週（5/20 - 5/24）の動き

週前半は堅調な動きとなり、木曜日の前場に日経平均は1万6千円目前まで上昇した。しかし、その後、一気に売りが入り急落し、前日比で千円以上の下落となり、1万5千円を割り込んだ。株価急落の原因は、前日に行われた黒田日銀総裁の政策会合後の会見で、長期金利の上昇対策が具体的に述べられなかったことや、最近の急激な株価上昇から市場に過熱感があったことなどが挙げられる。翌金曜日は、これまで押し目を待っていた資金の買いが入り、前日比プラスで引けたが、一時、1万4千円を割込む場面も見られた。金曜の引け値は前週末比-3.47%の1万4,612円となった。

注目されたバーナンキFRB議長の議会証言では、労働市場の見通しが改善すれば、資産の買い入れを縮小させると述べられた一方で、失業率は依然として高いとし、金融政策の引き締めは少なくとも直近にはないであろうとの印象を残した。前回のFOMC議事録には、何人かの議員が6月に資産買い入れ規模の縮小を行うことを希望したことや、最近の経済指標から景気鈍化の可能性を懸念していることが掲載された。

セクター動向の上昇トップは空運となった。ボーイング787の運行再開が要因となったようだ。その他、需要回復から鉄鋼、業績期待から海運が上昇した。下落上位は、不動産、その他金融、銀行、証券・商品となった。黒田総裁のコメントを受け、金融緩和による恩恵を最も大きく受ける業界の株が大きく売られた。

スタイルインデックスはすべて下落。中でも小型株の下落が大きくなっている。

セクター動向(先週末比)				各種国内株式指数動向(先週末比)			
空運	6.44%	不動産業	-12.22%	東証2部	-2.29%	TOPIXグロース	-4.95%
鉄鋼	5.72%	その他金融	-12.11%	日経平均株価	-3.47%	コア30	-4.96%
海運	4.71%	銀行業	-10.71%	ミッド400	-4.07%	TOPIXスモール	-5.72%
卸売業	0.00%	証券商品先物	-9.06%	TOPIXバリュー	-4.49%	REIT指数	-7.29%
石油石炭	-0.16%	サービス業	-7.62%	TOPIX	-4.72%	マザーズ	-10.72%
パルプ紙	-0.83%	陸運	-7.37%	TOPIXL70	-4.79%		

● 各国の主要経済指標

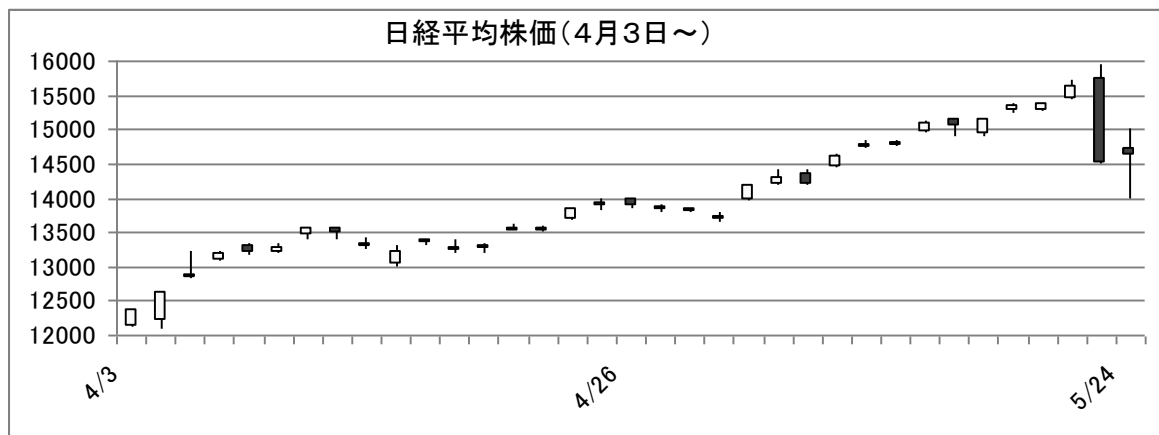
日本の首都圏新規マンション販売（4月）は-2.8%（前回48.4%）となった。全国百貨店売上高（4月・前年比）は-0.5%（前3.9%）、コンビニエンスストア売上高（4月・前年比）は-2.6%（前-0.4%）と減少した。貿易収支（4月・季節調整済み）は-7,644億円（予想-6,029億・前-9,220億→-9,198億）、輸出総額（4月・前年比）は3.8%（予5.4%・前1.1%）、輸入総額（4月・前年比）は9.4%（予6.7%・前5.5%→5.6%）となった。

米国のシカゴ連銀全米活動指数（4月）は-0.53（前-0.23）となった。同指数は、ゼロを割り込むと潜在成長率を下回る可能性があるとする。中古住宅販売件数（4月）は497万（予499万・前492万→494万）、新築住宅販売件数（4月）は45.4万（予42.5万・前41.7万→44.4万）と、新築の売れ行きが予想を上回っていることを示した。

中国の HSBC フラッシュ製造業 PMI（5月）は 49.6（予 50.4・前 50.4）と、前月・予想を下回った上、景気の拡大・縮小の境目を示す 50 を割り込んだことが嫌気された。

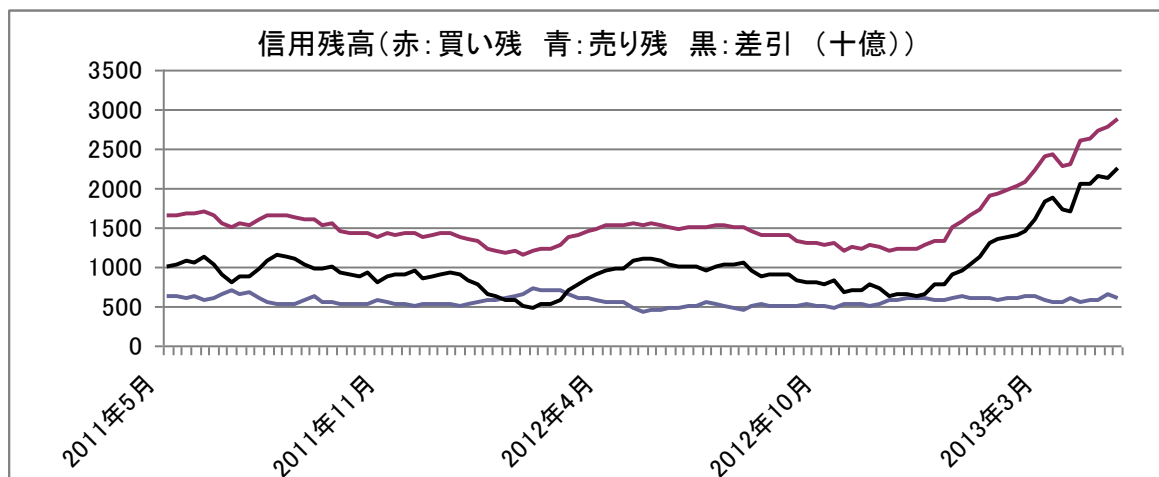
今後の注目材料

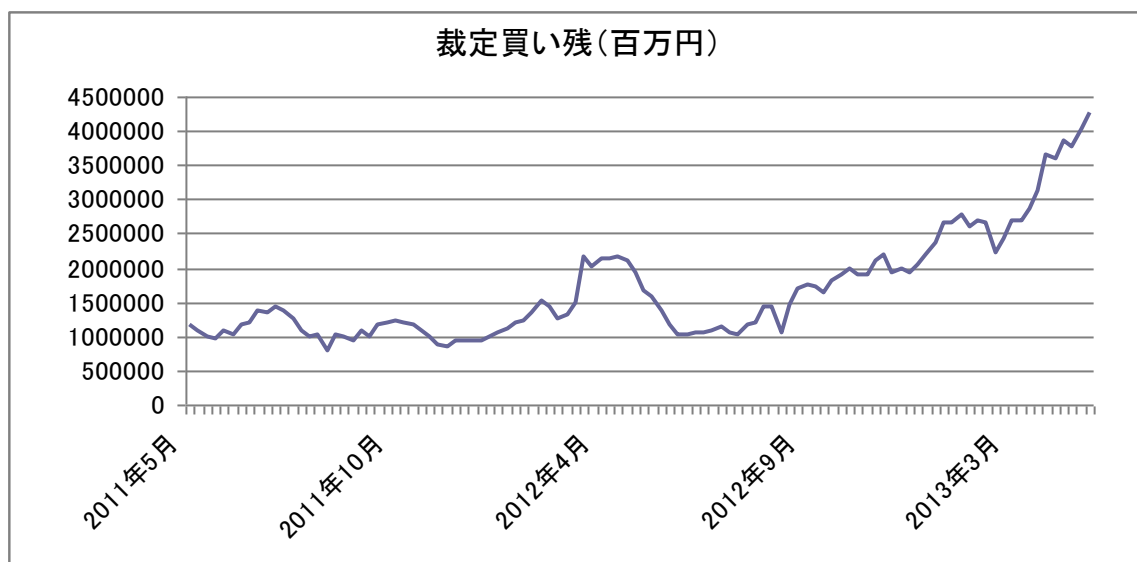
今後はどのあたりで押し目買いを入れるかというところがポイントになるだろう。今回の株式市場の混乱は、押し目を待っていた資金も多く、そこまで長く続かないと考えている。下値目処は、日経平均で見ると 1 万 3,500 円辺りがボトムとなるのではないかと。成長戦略の発表が 6 月半ばに控えており、その頃には戻り高値を取って来るような動きをメインシナリオとした。



需給動向（前週分）

前週の投資部門別売買動向は、前週に引き続き、海外投資家の買い、国内個人の売りとなった。信用買い残高、裁定買い残高は共に増加した。





	自己	委託	法人	投資信託	信託銀行	個人	海外投資家
2013/5/17	19.59	1.12	-306.98	27.25	-251.38	-279.28	629.69
2013/5/10	13.50	36.08	-81.42	27.78	-16.70	-552.52	727.12
2013/5/3	-91.83	86.65	30.38	24.64	3.10	54.42	-2.86
2013/4/26	168.59	-142.80	-171.60	66.43	-156.23	-470.67	535.26
2013/4/19	-3.47	-6.23	-190.40	1.47	-159.15	324.58	-153.92
2013/4/12	-172.81	236.59	-431.27	-70.15	-251.69	-884.86	1586.51
2013/4/5	229.83	-202.14	-226.92	25.27	-162.23	-651.83	714.80

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号
加入協会／日本証券業協会